

事業所向け自己評価表

実施日:令和 6年 2月
公表日:令和 6年 3月30日
事業所名 あおりんご大谷

指導員数 7名 回答数 7枚 割合 100 % 単位は人

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点・課題や改善点
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	4		・プレイルーム・多目的ルームを有効活用し、活動しやすいよう環境作りを行っております。
	② 職員の配置数は適切である	6	1		・制度上の配置基準は満たしております。 その日のご利用人数に応じた指導員人数を調整しております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4	3		・床材にはクッション性のあるマットを敷いて対応しております 柱や突起のある箇所には緩衝材で保護をし怪我防止にに務めております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7			・除菌水やアルコールを使用し拭き掃除を行っております。室内空間を清潔な状態で保てるようエアネスの機械を導入しイオンを室内に送り込んでいます。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7			常に情報を共有することを心がけております。 今後もしっかりと共有を行い伝え漏れがないよう
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7			
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	4		
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成している	7			
	⑩ 個別支援計画には、児童発達支援・放課後等デイサービスガイドラインの「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7			
	⑪ 個別支援計画に沿った支援が行われている	7			
	⑫ 活動プログラムの立案をチームで行っている	7			
	⑬ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7			
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成している	7			
	⑮ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			
	⑯ 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	7			
⑰ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7				

関係機関や保護者との連携	⑱	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	7			
	⑲	他の児童発達支援センターや通所支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	1		
	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7			
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	5	2		
保護者への説明責任等	㉒	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	1		
	㉓	ガイドラインの「発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ている	7			
	㉔	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7			
	㉕	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7			
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7			
	㉗	個人情報の取扱いに十分注意している	7			
	㉘	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7			
	非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6	1	
㉚		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	1		・不定期ではございますが避難訓練を実施しております。今後は定期的にも実施できるよう調整を行ってまいります。
㉛		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7			契約時の初回面談にて服薬・てんかん等の聞き取り調査を行っております。 ・契約時にアレルギーの聞き取り調査を行い、誤って摂取してしまわないよう一覧表を作成し対策しております。 ・今後も安全第一を念頭に今後も欠かさず聞き取りを行って参ります。
㉜		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	2		
㉝		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	2		・日々の振り返りを行いながらヒヤリハットに該当する事例があった際は都度記載し職員で共有し対策を考え対応しております。
㉞		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	1		・虐待防止・権利擁護の研修に参加しております。参加後は会議にて報告を行っています。 ・必要な方には契約時に身体拘束について、しっかりと説明をさせていただいた上で承諾を得て個別支援計画書にて記載するようにはしておりますが、現在は該当する方はおりません。
㉟		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載している	6	1		

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。